

(条例) 様式第2 (第9条関係)

政 務 活 動 費 成 果 報 告 書

2026年 7月21日

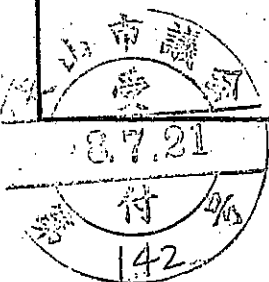
犬 山 市 議 会

議 長 大 沢 秀 教 様

議員名 岡 寛

下記のとおり、視 察の成果を報告いたします。

(1) 年 月 日	2026年 7月 14日(火) ~ 2026年 7月 15日(水) (1泊 2日)
(2) 場 所	(1) 千代田保健所 (千代田区人口: 69,736人、26.6%)
(3) 形 態	会派 (日本共産党 犬山市議員) : その他 ()
(4) 内 容	テーマ: 飼い主のいない猫・飼えなくなった犬猫の譲渡支援 以前、「排泄物が臭い、汚い」などの苦情や寄せられていた。 平成11年度「猫の不妊去勢手術を求める陳情書」が提出。 2000年度(H12)から「飼い主のいない猫」事業への取り組みを TNR (Trap/Neuter/Return = 捕獲/去勢・不妊手術/元の所へ 放す) 開始 (オス・17,000円、メス・20,000円、妊娠中は25,000円が上限) 手術の手術頭数が200頭を超えていたが、取り組み後13年後から 自然淘汰等で一気に減少傾向が強まった。 2001(H23)年度から全国に先駆けて「殺処分ゼロ」達成。(〜現在) 2004(H26)年度から感染症予防 (6,000 ~ 14,000円/頭・上限) 開始 2005(H25)年度頃から、TNRからTNTAという取り組みも強まる。 Trap/Neuter/Tame/Adopt = 捕獲/去勢・不妊/人に慣らす/譲渡。 その後、預り入院費やケガ病気の治療費助成も、年・1,000万超。
(5) 成 果 ・ 提 言	① 住宅地等の衛生環境向上、動物愛護管理法遵守の ためにも「飼い主のいない猫の保護」事業を本格的に 開始すること。 ② ボランティア団体との協議を大切にし、その活動に協調で きることに努め、将来的にはシェルター活動を行うこと。



(規則) 様式第7 (第7条関係)

政 務 活 動 費 成 果 報 告 書

2026年 7月21日

犬 山 市 議 会 議 長

大沢 秀教様

議員名

岡

寛

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 年 月 日	2026年 7月 14日(火) ~ 2026年 7月 15日(水) (1泊 2日)
(2) 場 所	(2) 多摩市(人口:148,612人 2026.6.1 面積:21.01km ²)
(3) 形 態	会派 (日本共産党 ^{犬山} 市議会) : その他 ()
(4) 内 容	テーマ(1): 次世代育成支援(スタディクーポン)事業 対象: 生活保護世帯の小学4年生 ~ 高校3年生 上限: 10万円 ~ 30万円/年/人、学習環境整備支援費 R5年から年300万円の予算で開始 塾代の現金 or クーポン支給、塾代以外の学習支援も可。 青年ボランティアによる相談・支援もやっている。 別途、生保世帯と児童扶養手当を受給している世帯の 中学生・高校生世代対象の子どもの学習支援事業(※)もある。 上記は貧困の連鎖を打ち切ることが目標。
(5) 成 果 ・ 提 言	(1) 市でも貧困世帯の子どもの学習支援事業を拡充すること。 小学4年 ~ 中学2年・10万円、中学3年・30万円、高校1、2年15万円、高3 30万円。 (2) ※印は都の制度に乗ったもの。愛知県にも働きかけ、 県の制度を実現し、それに沿った事業をはじめること。 (3) 貧困と格差の拡大は国の政治に根本的原因が 多々ある。貧困と格差をあらゆる分野でなくしていく よう、国に強く働きかけると共に、市でできる努力を 強めること。

(規則) 様式第7 (第7条関係)

政 務 活 動 費 成 果 報 告 書

2026年 7月21日

犬 山 市 議 会 議 長

大 沢 秀 教 様

議員名 岡 寛

下記のとおり、視 察 の成果を報告いたします。

(1) 年 月 日	2026年 7月 14日(火) ~ 2026年 7月 15日(水) (1泊 2日)
(2) 場 所	(2) 多摩市(人口:148,612人 2026.6.1 面積:21.01km ²)
(3) 形 態	会派 (日本共産党 ^{犬山} 市議会) : その他 ()
(4) 内 容	テーマ(2): 多摩市立 中央図書館 多摩中央公園内に中学校跡地に高低差を活した4階層建物。 静かな環境の「青緑系雨架」と声を上げてOKな「広場系雨架」がある。 地球環境にやさしい ZEB Ready (全国で3事例目) これで市内7館1分室。総工費 約45億円。 蔵書数:823,858点, 資料購入費:54,730千円(R8年度予算) 貸出点数:1579,900点。(人口15万人未満の市区で全国第3位) 予約件数:501,238点。(人口15万人未満の市区で全国第2位) 電子図書館は拡充し、R8年度予算は3,564千円。 学校図書館とはシステムも共通にし、連携を強化している。 調べ学習・朝読書、図書館訪問、中学生職場体験など。 近隣7市で連携し、相互乗り入れを行っている。
(5) 成 果 ・ 提 言	(1) 図書館を市民の諸活動に活用してもらう複合施設 として位置づけを高め、予算を増やす。 (2) 現図書館と楽田図書館を新たな図書館と位置づけると 共に、中央図書館の必要性(役割)の検討を行うこと。 (3) 図書館は直営として、その理念を追求していくこと。